

国語科 小学校 3年

単元名 調べたことを整理して書こう
「研究レポートを書こう」

本時の流れ（第9・10時）

学習の見通しを持つ

- ・前の時間までに、どのような学習活動をしてきたか、確かめて、本時のめあてを確認する。
- ・友だちの伝え方のよいところや課題を見付け、自分の発表にも活かしていくことを理解する。

アドバイスし合う観点を考える

- ・書いたときのことを思い出して、読むときに気を付けることを確かめる。
- ① 伝えたいことの手がかりがはっきりしているか。
- ② レポートの組み立ては分かりやすいか。
- ③ 内容や言葉が2年生にも分かりやすいか。

グループでレポートを読み合っアドバイスし合う

- ・「研究レポート」を交換して、チェックシートに書き込んだり、気が付いたことのメモを取りながら読む。
- ・友だちの発表を聞いて気が付いたことや友だちからのアドバイスを活かして、自分の「研究レポート」を見直す。

発表の工夫と学習の振り返り

- ・発表のリハーサルをしてみて、よかったところやもっと工夫できるところを伝え合う。
- ・本時の学習を振り返る。
- ・次時の見通しをもつ。

評価問題

本時の目標

- 「研究レポート」を読み合っ感想を交流し、内容や発表の仕方を工夫する。

【学習課題】

「研究レポート」を読み合っ、もっと工夫するところはないか、アドバイスし合おう。

「活用」の力を育てるポイント

- ・研究レポートとはどのような要件を満たしたものかを理解した上で、互いのレポートを評価させ合う。このことが日常生活や他の学習場面で本単元で身に付けた能力を活かすことにつながる。
- ・「〇〇していたから、分かりやすかった。」「もっと△△した方がよい。」など、感想は具体的に伝えさせる。具体的に言えることが、自分の発表を見直し改善できる力につながる。

【チェックシートの活用】

☆聞き合う観点を具体的に絞り、文種に応じた内容であるかどうかを常に考える学習態度を身に付けさせる。

【メモを取りながら聞く指導】

☆チェックシートにはメモを取るスペースも設け、読みながら簡潔にメモを取ることができるようにする。

「活用」の力を育てるポイント

- ・友だちの発表の工夫や良い点、アドバイスしてもらったことを基に、自分の発表をどのように工夫改善できたかを振り返らせる。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ